

案件概要表

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	ベトナム社会主義共和国
2. 案件名	ホーチミンの枯葉剤被害障害者のための職業訓練モデル開発プログラム
3. 事業の背景と必要性	ホーチミン市とその周辺地域には 30 万人以上の枯葉剤被害障害者が生活している。うち若者(15-25 歳)は 3 万人以上と推定されているが、障害者で働いている人は少ない。同地において、ベトナム枯葉剤被害者協会 (VAVA) ホーチミン支部の農業技術者ならびにジョブトレーナーが、障害青年に対して農業を通じて社会参加や自立を促す職業訓練ができるようになることに資するため。枯葉剤被害障害者を対象に知的障害、精神障害に焦点をあてた農業分野の職業訓練モデル(ジョブコーチを含む)は全障害者に応用可能であり、特に、知的障害、精神障害の分野でのニーズと緊急性は高い。
4. プロジェクト目標	VAVA ホーチミン支部の農業技術者ならびにジョブトレーナーが、障害青年にたいして農業を通じて社会参加や自立を促す職業訓練が出来るようになる。
5. 対象地域	ホーチミン市
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	直接受益者: VAVA ホーチミン支部の農業技術者ならびにジョブトレーナー 間接受益者: ホーチミン市周辺に在住する枯葉剤被害者(約 30 万人)の内の若者(15 歳から 25 歳)の約 3 万人。
7. 生み出すべきアウトプット及び活動	<p><アウトプット></p> <ol style="list-style-type: none"> 1: 農業技術者が、障害青年にたいして農業を教える技術が身につく。 2: ジョブトレーナーが障害青年にたいして職業訓練や就労をサポートする知識が身に付く。 3: 農業技術者・ジョブトレーナーの養成プログラムが映像・テキスト化される。 4: 障害青年の農業実地研修を行う環境が整う。 5: 養成した農業技術者・ジョブトレーナーが実地で障害青年への訓練をできるようになる。 6: 経験を紹介・普及するためのシンポジウムを ZOOM で開催する。全ベトナム関係者及び日本の関係者に紹介する。 <p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 障害青年にたいして農業を教えらるる農業技術者を養成する <ol style="list-style-type: none"> 1-1 農業技術者にたいして障害青年と農業を行うにあたって日本の経験を紹介する研修を、ZOOM を使ったオンライン研修で 15 回実施する。 1-2 来日研修を 1 週間行い、障害者農場で日本の指導者とともに障害青年への実地指導を身に着ける研修を実施する。 2. 障害青年にたいして職業訓練や就労をサポートできるジョブトレーナーを養成する。 <ol style="list-style-type: none"> 2-1 医師・看護師などにたいして障害青年の就労にあたってのジョブトレーニング研修を ZOOM を使ったオンライン研修を 12 回実施する。 2-2 来日研修を 1 週間行い、兵庫県立リハビリ総合病院などで医療・リハビリ・職業訓練・療育を総合的に行うシステムの見学とともに現地のジョブトレーナーから講習を受ける。 3. 農業技術者・ジョブトレーナー養成プログラムを映像・テキスト化して、VAVA の他の支部と共有する。 <ol style="list-style-type: none"> 3-1 活動 1. 2 の研修において使用するテキストと映像を作成する。 3-2 活動 1. 2 で実施した研修を踏まえ、改善点をテキストと映像に反映させ、最終化させる。 3-3 VAVA 本部を通じて全ベトナムへの普及を図る。 4. 実地研修を行う環境が整う <ol style="list-style-type: none"> 4-1 オレンジ村建設予定地において VAVA ホーチミン支部から貸与される 100 m² のプレハブ(作業所)で農業の実験研修の準備(種から苗へ等)を進める。

	<p>5. 養成した農業技術者・ジョブトレーナーが実地で障害青年への農業訓練を試行する。</p> <p>5-1 障害青年を5名程度確保する。</p> <p>5-2 障害青年にたいして6カ月間の実験研修を試行実施する。</p> <p>5-3 日本から農業技術者が現地に行き指導し、障害青年との農作業をより効果的なものにする。</p> <p>5-4 市場調査を行い、採算の合う農産物の選定を行い将来の事業化への基礎をつくる。</p> <p>6. シンポジウムの開催と報告書の作成によって本プログラムの経験を全ベトナムならびに日本の関係者に紹介し次の土台を築く。</p> <p>6-1 ZOOMによるシンポジウムを開催し、VAVA ホーチミンだけではなく全ベトナムへ経験の普及を図る。</p> <p>6-2 まとめの報告書を作成しVAVAの協力の下に全ベトナムへの普及をはかる。</p> <p>6-3 本研修者の来日時、日本の障害・医療関係者ならびにこの分野を研究・学習している研究者・院生・学生、また地元関係者との交流シンポジウムを開催し、日本でのこの分野の国際化の一助となるようにする。</p>
8. 実施期間	2021年10月11日～2023年9月29日
9. 事業費概算額	10,997,800円
10. 現地カウンターパート	ベトナム枯葉剤被害者協会(VAVA)ホーチミン支部
II. 実施団体の概要	
1. 提案団体名	特定非営利活動法人国際環境整備機構
2. 活動内容	ベトナム障害児教育・福祉支援にかかわってきた人たちの参加により2011年に設立。この間、新たにモンゴルで肝臓病克服支援・乾燥化防止植林支援事業、フィリピンの観光地の清掃事業などでも活動してきた。